



2016年5月 第410号

# スズキ労連

2016年  
5月号

スズキ関連労働組合連合会  
静岡県浜松市南区増楽町20  
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838  
発行人 根木一暢  
編集人 金子孝枝

## 謹んで震災のお見舞い申し上げます。

このたびの熊本県を中心とする九州地震により、亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

スズキ関連労働組合連合会

## 2016年総合生活改善の取り組み・販売部門「スズキ販売労働組合51支部」回答出る!

スズキ販売労組は全国51支部が回答引き出しに向けて、粘り強い交渉を続けてきました。また4月8日にはスズキ(株)国内営業部との意見交換を行ない、その中で支部のがんばり、現場の状況を訴えました。支部主張では、様々な会社施策に協力してきた組合員の懸命な努力・頑張りをはじめ、今後の働く意欲、活力につながる回答を求め、交渉を追い上げました。

そして、回答指定日である4月20日(水)には受取り交渉を行ない、回答を引き出しました。

全51支部で賃金については昇給水準維持分+賃金改善分の獲得、一時金については、昨年獲得実績以上の回答が示されました。

岐阜スズキ労組は5月中の回答引き出しに向けて交渉を継続中です。

### スズキ販労 各支部回答内容

- 賃金引上げ  
昇給配分表に基づく昇給制度維持分の昇給と組合員一人当たり1,200円相当の賃金改善を実施する。
- 一時金(年間)  
5.7 ヲ月 10支部  
5.6 ヲ月 33支部  
5.5 ヲ月 8支部
- 総労働時間短縮  
(1)仕事の棚卸しにより労使で現状に対する共通認識を持ち、無駄な働き方をなくして総労働時間の短縮に繋がるよう取り組んでいく。  
(2)労働時間管理の適正化については、時間外勤務および休日勤務を行う際の勤務ルール(事前申請・結果報告)を徹底していく。また勤務実績が勤務記録表へ正確に記録されているかについて、必要の都度、労使で確認していく。

## スズキ販売労組・スズキ(株)国内営業本部との意見交換会開催



スズキ販売労組51支部の委員長・スズキ販労本部が出席(左:組合側 右:会社側)

2016年総合生活改善の取り組み(春の取り組み)もいよいよ大詰めを迎え、4月8日(金)にグランドホテル浜松にて、スズキ(株)国内営業本部と全国51支部代表者が一堂に会し、意見交換会を行いました。会社側からは2015年度の業績見込みと2016年度の国内営業部門の方針説明があり、組合側からは代表6支部(自販南東京支部・自販滋賀支部・自販長崎支部・自販群馬支部・自販静岡支部・自販和歌山支部)の支部執行委員長より、1年間の組合員の努力と頑張りを訴えました。

### スズキ販売労働組合(鈴木中央執行委員長)

- 代理店が将来にわたって、健全な成長をしていくためには、働く者の労働意欲、活力につながる「人への投資」が必要、重要である。
- 市場競争がますます厳しくなる中、組合員が「やりがいを感じ・いきいきと働ける職場環境の実現」を目指し、今後、各支部で会社と回答の引き出しに向けた交渉を進めていきますが、国内営業本部にも後押しをお願いしたい。



スズキ販売労組を代表して組合員の思いを伝える鈴木委員長

# スズキ労連ヤングリーダー・女性委員合同研修会開催

2016年4月15日(金)～16日(土)の2日間にかけて全国のスズキ労連加盟組合のヤングリーダー 35名と女性委員24名の合計59名が一堂に会し、組合活動と政治の関わりを理解することを目的に、参議院会館会議室をお借りし合同研修会を開催致しました。国会議事堂を見学のあと、自動車総連組織内議員の直嶋正行参議院議員、磯崎哲史参議院議員との意見交換を行いました。参加者それぞれの立場でたくさんの質問が出ました。また、両議員の事務所へも訪問をさせて頂き、参加者からは「貴重な体験が出来て良かった。」と感想が聞け、政治活動を身近に感じる良い機会となりました。



## スズキ労連ヤングリーダーと女性委員会のメンバーが自動車総連組織内議員と意見交換をしました。



今国会の法案について質問!



次々と質問の手が挙がり...



直嶋正行参議院議員



いそぎ議員から国政報告を聞く参加者



奨学金制度についていそぎ議員に質問!



いそぎ哲史参議院議員

春の総合生活改善の取り組みが終わり、次は支出を抑えるための取り組みです。自分自身のライフプランの見直しをしました。

# 労働組合活用術！ スズキ労連「未来のお金を貯める方法」 セミナーを開催しました。

スズキ労連は働く仲間の連帯を通じて、福祉や共済などの相互扶助活動を進めています。ヤングリーダー・女性委員会合同研修2日目は、昨年より好評開催しているFPユニオンLabo宮越 肇講師による「未来のお金を貯めるセミナー」を行い、「組合員だからこそ利用できるお金をお金を貯める制度」について研修を行いました。参加者からは「セミナーに参加しないとわからない事だった。」「もっと早く教えて欲しかった。」などの声があがり、まさに労働組合の活用術を教えられた研修となりました。スズキ労連は今後も様々な形で教育活動の充実に向け活動していきます。



セミナー風景：参加者は熱心に講師のお話を聞き、一生懸命メモを取っていました。

組合員だからこそ  
利用できるんです！



講師のFPユニオンLabo  
宮越肇氏 大変わかりやすい  
説明が好評でした。

～人生の三大資金～  
**教育 住宅 老後**

もっと早く  
教えて欲しかった!!

## 参加者の主な感想

- ・もっと若いときにお話を聞きたかったです。
- ・夫婦で聞きたいと思いました。
- ・講師の方のお話がとてもわかりやすくなるためになりました。
- ・団体であること、組合員であることのメリットがよくわかりました。
- ・人生のマネープランを立てることが大事だと思いました。
- ・ライフプランを考え、まずは自分の保険の見直しが必要。行動しようと思いました。
- ・もう一度聞きたいです。

自動車総連・積立年金の加入チャンスは年2回。  
次の募集は9月です。年金積立は1歳でも若いうちの  
加入をおすすめします!!

お知らせ

スズキ労連「未来のお金を貯める方法」セミナーは次回2016秋を予定しております。加盟の労働組合経由参加を募集いたします。

はまぐち誠さんとスズキ労連

自動車総連 組織内候補予定者「はまぐち誠」

# はまぐち誠さんが全国の仲間の職場を訪問中!



スズキ版労 自販長崎支部 スズキアリーナ時津



スズキ版労 自販滋賀支部



スズキ版労 自販静岡支部 スズキアリーナ三島



スズキ版労 自販静岡支部 スズキアリーナ沼津西



スズキ版労 自販近畿支部 東大阪パーツセンター



スズキ版労 自販近畿支部本社



スズキ版労 自販和歌山支部 アリーナかつらぎ

働くものの祭典  
RENGO  
連合 日本労働組合総連合会

## 第87回メーデー中央大会



支え合い 助け合う 心ひとつに力を合わせ、暮らしの底上げを実施しよう!

4月29日(金)、東京・代々木公園で連合第87回メーデー中央大会が開催され、私たちの働くなかま、約4万人が参加しました。来賓として塩崎厚生労働大臣、民進党から岡田代表が挨拶を行いました。

中央式典では、連合・神津会長が、「九州の震災で厳しい避難生活を余儀なくされている多くの方々が、いち早く普通の暮らしと仕事を取り戻せるよう、国を挙げて取り組みを急ぐ必要がある」と述べ、被災地への支援を強く呼びかけました。続いて、非正規雇用の増加により格差・貧困が拡大している現状について危機感を示した上で、「今年の春季生活闘争は『底上げ春闘』だと訴え、物価上昇がほとんどない中で生み出された新たな成果を地域に広げるため、徹底して交渉を支援しなければならない」と決意表明されました。岡田代表は今後も政府が進める政策の中身をしっかりと見極めていきたい。中間層に厚みのある社会の中でこそ、持続的な経済成長が実現すると信じて、一人ひとりが幸せになれる社会を目指して頑張っていきたい」と決意表明し、今後の連携を呼びかけました。



どんなことでもOK!  
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連  
労働相談  
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活...  
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

\*月~金 9:00~18:00

相談無料・秘密厳守



【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20  
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838  
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

\*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌  
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

先日「リフレッシュ休暇のご案内」と書かれた紙が会社から個人宛てに届いた。長く働いたなあと、複雑な思いで思わず紙を机上に伏せてしまった。男女雇用機会均等法が施行されたその年に社会人となった私は、当時と比べると労働時間も労働条件も、また女性の働き方もずいぶん変化してきたと感じる。昨年の秋の取り組みでは多くの加盟組合で獲得した、60歳以降再雇用嘱託社員の5日間のリフレッシュ休暇制度が、この4月から適用となっている。私も早めに取得計画を立て、心身リフレッシュで仕事も家庭も楽しみながら益々元気に頑張ることを誓います! かねごん